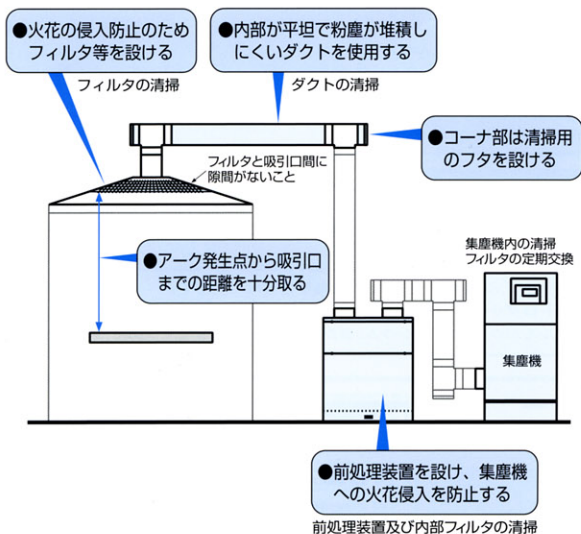




## 集塵機を安全にお使い いただくために…

集塵機は環境改善を図るうえで有効ですが点検などを怠ると、その機能・構造上、火災事故を起こす可能性の高い設備です。特に溶接・切断作業やグラインダ作業ではスパッタ等の火花が発生するため、設備段階やメンテナンスの上で注意を払って頂く必要があります。設備される時のポイントや安全にお使い頂くための日常点検のポイントについてご紹介させていただきます。



## 火災事故防止のために

集塵機は火花を吸引させると火災を起こす恐れがあります。溶接作業等の火花が発生する作業で使用する場合は火花を吸引しないための処理が必要です。

- アーク発生点から吸引口までの距離を十分取ります。
- 火花の吸引を防止するために吸引口前部に金属製フィルタ等を取り付けます。  
金属製フィルタと吸引口間に隙間がないようにすること。隙間があるとそこから火花が侵入し、フィルタの効果が無くなります。
- ダクト配管について。  
粉塵の堆積を防止するために、以下のような金属製のダクトを使用します。  
①内部が平滑である。②最適な配管径である。③配管距離が短い。  
また、ダクト内部の清掃ができるように、各コーナ部にはフタ等の点検窓を設けます。
- 前処理装置を設け、集塵機本体への火花侵入を防止します。

## 日常管理・保守が重要

日常管理・保守は快適な作業環境を維持するだけでなく、火災などの事故を未然に防ぎ安全にご使用いただくために最も重要なことです。

- 吸引口前部の金属製フィルタは毎日確実に清掃しましょう。  
金属製フィルタに粉塵が溜まっていますとダクト内に火花が侵入する恐れがあります。
- 前処理装置も毎日確実に清掃しましょう。  
前処理装置内及び内部の金属製フィルタに粉塵が堆積していますと火災や爆発の原因になります。
- ダクト配管内も定期的に清掃しましょう。  
ダクト内部に粉塵が堆積していますと火災や爆発の原因になります。
- 集塵機内の捕集粉塵は毎日確実に廃棄・清掃しましょう。  
集塵機火災や粉塵爆発は内部の粉塵が原因となり、堆積粉塵量が多いと被害が拡大することがあります。
- フィルタは定期的に交換しましょう。  
集塵機を安全・快適にご使用いただくためには、集塵機内のフィルタを定期的に交換する必要があります。
- 局所排気装置は定期自主検査をしましょう。  
労働安全衛生法の粉じん障害防止規則において、局所排気装置は1年以内ごとに1回の定期自主検査が義務づけられています。

## 粉塵爆発防止のために

爆発性の粉塵を吸引しますと粉塵爆発を起こします。下記のような粉塵を絶対に吸引しないでください。

- 引火性物質：ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油など
- 爆発性物質：ニトログリセリンなど
- 発火性物質：アルミニウム、マグネシウム、亜鉛、チタンなどの爆発性金属粉、赤リン、黄リンなど

### ●お問い合わせは…

このカタログ内容についてのお問い合わせは下記の販売店、ダイヘンテクノシステムをご利用ください。

もしくは当社までお問い合わせください。

弊社製品のアフターサービスまたは溶接技術に関するお問い合わせは、

ダイヘンテクノシステムにご用ください。

株式会社ダイヘンテクノ

本社・お客様センター 029-8888 電話 (078) 275-2043 ファクス (078) 845-8205

東京サービスセンター 039-9888 電話 (046) 273-7000 ファクス (046) 273-7005

### 一安全にお使いいただくために一

①の図に示されるように電源ケーブルの接続は必ず図に示した通りからご使用ください。

②の図に示されるように電源ケーブルの接続は必ず図に示した通りからご使用ください。

③の図に示されるように電源ケーブルの接続は必ず図に示した通りからご使用ください。

④の図に示されるように電源ケーブルの接続は必ず図に示した通りからご使用ください。

⑤の図に示されるように電源ケーブルの接続は必ず図に示した通りからご使用ください。

⑥の図に示されるように電源ケーブルの接続は必ず図に示した通りからご使用ください。

★お客様が安全に作業を行うには★



株式会社 **DAIHEN**

〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西4丁目1番 電話 (078) 275-2004 ファクス (078) 845-8158

URL <http://www.daihen.co.jp/> E-mail [welding@daihen.co.jp](mailto:welding@daihen.co.jp)

DAIHEN溶接メカトロシステム株式会社

電話 (078) 275-2029 ファクス (078) 845-8199

URL <http://www.dwms.co.jp/>

北海道 (011) 846-2850 長野 (0263) 28-8080 豊田 (0565) 53-1123 北陸 (076) 221-8803 九州 (092) 573-6101

東北 (022) 218-0391 横浜 (046) 273-7111 三重 (059) 386-4930 徳島 (079) 282-1674 北九州 (093) 561-8201

新潟 (025) 284-0757 東京 (048) 651-6188 静岡 (053) 463-3181 中国 (082) 294-5951 兵庫 (095) 824-9731

東京 (03) 5733-2960 北関東 (028) 29-2525 関西 (0545) 52-5273 岡山 (086) 243-6377 大分 (097) 553-3890

千葉 (047) 437-4661 高松 (0270) 64-6533 富山 (076) 275-2030 福山 (0849) 41-6680 鹿児島 (096) 233-0105

茨城 (029) 824-9422 中部 (052) 752-2322 京都 (077) 554-4495 四国 (0877) 33-0030

可燃性粉塵を吸引しますと粉塵爆発を起こす場合があります。下記のような粉塵は絶対に吸引しないでください。

●引火性物質：ガソリン、シンナー、灯油など

●爆発性物質：ニトログリセリンなど

●発火性物質：アルミニウム、マグネシウム、亜鉛、チタンなどの爆発性金属粉、赤リン、黄リンなど

※その他安全に関する情報は、ご担当にお連絡ください。

(免責事項) 本装置の取組、移動、作動、故障などに関する責任はお客様の責任とさせていただきます。弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。